

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月31日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社プロネクサス
コード番号 7893 URL http://www.pronexus.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上野 剛史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員社長室長 (氏名) 大和田 雅博 TEL 03-5777-3111
四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	17,234	3.2	2,562	2.8	2,676	3.7	1,795	△1.7
28年3月期第3四半期	16,706	△1.1	2,493	14.5	2,579	18.0	1,826	39.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,758百万円 (△16.3%) 28年3月期第3四半期 2,100百万円 (34.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	61.72	—
28年3月期第3四半期	60.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	28,198	21,938	77.8
28年3月期	27,624	20,852	75.5

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 21,938百万円 28年3月期 20,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.00	—	11.00	23.00
29年3月期	—	11.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
28年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 創業85周年記念配当 3円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	2.5	2,350	5.6	2,400	6.4	1,680	△0.0	57.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期3Q	33,444,451株	28年3月期	33,444,451株
29年3月期3Q	4,353,600株	28年3月期	4,353,600株
29年3月期3Q	29,090,851株	28年3月期3Q	29,944,451株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、〔添付資料〕P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、第2四半期及び期末の決算について、アナリスト向け説明会を開催しております。決算説明会で配布した資料、説明内容(映像及び音声)を当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① わが国経済の状況

当第3四半期連結累計期間（以下、当第3四半期）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境が緩やかな回復を続けたものの、依然として個人消費は足踏みを続けている状況にありました。海外においては新興国経済の減速が続いたほか、英国のEU離脱など、一層不確実性が高まっています。一方、当社業績と関連性が高い証券市場においては、為替相場における円高傾向などを背景に株安傾向が続きましたが、11月の米国大統領選挙終了以降、次期大統領による経済政策への期待感から世界的に株価が上昇しました。先行きの不透明感は拭えないものの、日経平均株価も年末に19,000円台を回復しました。

② 業績の概況

当第3四半期は、コーポレートガバナンス・コードを背景とした投資家への情報提供強化の動きが一層強まり、引き続き関連製品の受注が増加したほか、J-R E I T市場など金融商品ディスクロージャー分野における受注拡大が売上に寄与しました。これらの増収が、エクイティファイナンス関連書類や広告の減収等マイナス要因を上回りました。結果として、当第3四半期の連結売上高は、前年同期比527百万円増（前年同期比3.2%増）の17,234百万円となりました。

利益面では、受注増に対応する外注加工費や制作体制強化に伴う労務費の増加、及び営業体制の強化による販管費が増加しましたが、増収効果により営業利益は前年同期比69百万円増（同2.8%増）の2,562百万円となりました。また、経常利益は前年同期比96百万円増（同3.7%増）の2,676百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に固定資産譲渡に伴う特別利益を計上したことの反動減により、前年同期比30百万円減（同1.7%減）の1,795百万円となりました。

1) 製品別の販売動向

<上場会社ディスクロージャー関連>

招集通知のカラー化が一層進展したことによる受注単価の上昇、システムサービスの拡張による増収が寄与し、ファイナンスの小型化や、前期にスポット受注した大型の開示支援の反動減による減収をカバーしました。この結果、上場会社ディスクロージャー関連の売上高は前年同期比13百万円増（同0.2%増）の7,571百万円となりました。

<上場会社 I R 関連等>

コーポレートガバナンス・コードの制定を背景として、英文 I R（翻訳）サービスや I R サイト構築等の W e b サービス、株主総会ビジュアル化サービス等の受注が増加いたしました。これらの増収が株主通信・広告等の減収を上回り、上場会社 I R 関連等の売上高は前年同期比86百万円増（同2.2%増）の4,032百万円となりました。

<金融商品ディスクロージャー関連>

投資信託市場における運用報告書や各種販売用資料、W e b サービス等の受注増加、J-R E I T市場における I P Oやファイナンスの増加に伴う受注増加が売上に寄与いたしました。この結果、金融商品ディスクロージャー関連の売上高は前年同期比402百万円増（同8.3%増）の5,244百万円となりました。

<データベース関連>

データベース関連では、既存顧客の契約更新が好調に推移するとともに新規受注も寄与いたしました。この結果、データベース関連の売上高は前年同期比25百万円増（同7.0%増）の385百万円となりました。

(製品区分別売上)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		増減 (△印減)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
上場会社ディスクロージャー関連	7,558,281	45.2	7,571,809	43.9	13,528	0.2
上場会社 I R 関連等	3,946,374	23.6	4,032,858	23.4	86,484	2.2
金融商品ディスクロージャー関連	4,841,892	29.0	5,244,179	30.4	402,286	8.3
データベース関連	360,420	2.2	385,713	2.3	25,293	7.0
合計	16,706,968	100.0	17,234,560	100.0	527,591	3.2

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 利益の概況

当第3四半期の売上高は、すべての製品区分において前年同期を上回り、527百万円の増加となりました。一方、売上原価は、受注増に対応する外注加工費の増加及び制作体制の強化に伴う労務費の増加等により328百万円増加しました。これにより売上原価率が前年同期比で0.1ポイント上昇し、57.7%となりました。この結果、売上総利益は前年同期比198百万円増（同2.8%増）の7,284百万円となりました。一方、販管費は、営業体制強化に伴う人員増等により、前年同期比129百万円増（同2.8%増）の4,722百万円となりました。この結果、営業利益は前年同期比69百万円増（同2.8%増）の2,562百万円となりました。

営業外収益129百万円と営業外費用15百万円を加減し、経常利益は前年同期比96百万円増（同3.7%増）の2,676百万円となりました。前年同期に保有不動産の譲渡等に伴う特別利益を計上したことの反動減により、税金等調整前四半期純利益は、前年同期比143百万円減（同5.1%減）の2,650百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比30百万円減（同1.7%減）の1,795百万円となりました。

③第3四半期の季節性

当社グループの売上の約3分の2を占める事業会社向け製品・サービスは、顧客の約70%が3月決算会社であるため、決算及び株主総会関連製品の受注が第1四半期連結会計期間（4-6月期）に集中します。このため、例年、下表のとおり第1四半期連結会計期間の売上が年度全体の4割近くを占め、第3四半期連結会計期間（10-12月期）の売上は2割程度にとどまります。

（参考）平成28年3月期

	第1四半期 (4-6月期)	第2四半期 (7-9月期)	第3四半期 (10-12月期)	第4四半期 (1-3月期)	年度計
売上高 (百万円)	8,294	4,021	4,391	4,264	20,971
構成比 (%)	39.6	19.2	20.9	20.3	100.0

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末（以下、当第3四半期末）における資産合計は、前連結会計年度末に比べ573百万円増加し28,198百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加2,591百万円及び受取手形及び売掛金の減少299百万円、有価証券の減少1,189百万円、投資有価証券の減少491百万円等です。

当第3四半期末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ511百万円減少し6,260百万円となりました。主な要因は、長期借入金の増加300百万円、前受収益（流動負債「その他」）の増加256百万円及び未払法人税等の減少752百万円、賞与引当金の減少237百万円等です。

当第3四半期末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,085百万円増加し21,938百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,795百万円の計上による増加と剰余金の配当639百万円による減少等です。この結果、自己資本比率は、77.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

<当期の見通し>

平成28年4月28日公表の平成29年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,114,214	9,705,965
受取手形及び売掛金	1,938,498	1,638,746
有価証券	5,291,498	4,102,139
仕掛品	357,621	308,223
原材料及び貯蔵品	7,065	6,166
その他	444,871	381,253
貸倒引当金	△1,168	△1,010
流動資産合計	15,152,600	16,141,483
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,432,815	1,431,466
機械装置及び運搬具(純額)	588,715	482,588
土地	1,928,689	2,237,050
その他(純額)	183,168	291,492
有形固定資産合計	4,133,389	4,442,597
無形固定資産	2,450,805	2,228,851
投資その他の資産		
投資有価証券	4,660,413	4,168,645
その他	1,250,910	1,240,169
貸倒引当金	△23,873	△23,509
投資その他の資産合計	5,887,449	5,385,306
固定資産合計	12,471,644	12,056,754
資産合計	27,624,245	28,198,238

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	657,222	478,321
短期借入金	50,000	100,000
未払法人税等	936,126	183,927
賞与引当金	526,675	289,674
その他	1,565,750	1,953,168
流動負債合計	3,735,774	3,005,092
固定負債		
長期借入金	300,000	600,000
役員退職慰労引当金	39,192	10,458
退職給付に係る負債	1,675,169	1,713,668
その他	1,021,941	930,866
固定負債合計	3,036,303	3,254,993
負債合計	6,772,078	6,260,085
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,058,650	3,058,650
資本剰余金	4,683,596	4,683,596
利益剰余金	16,104,331	17,227,348
自己株式	△3,466,705	△3,466,705
株主資本合計	20,379,873	21,502,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	764,237	660,950
為替換算調整勘定	3,341	2,653
退職給付に係る調整累計額	△295,285	△228,342
その他の包括利益累計額合計	472,293	435,262
純資産合計	20,852,166	21,938,152
負債純資産合計	27,624,245	28,198,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	16,706,968	17,234,560
売上原価	9,621,044	9,949,959
売上総利益	7,085,924	7,284,600
販売費及び一般管理費	4,592,766	4,722,352
営業利益	2,493,158	2,562,247
営業外収益		
受取利息	4,683	2,057
受取配当金	14,780	23,057
持分法による投資利益	14,706	2,658
投資事業組合運用益	14,057	45,410
その他	64,842	56,504
営業外収益合計	113,069	129,687
営業外費用		
支払利息	1,945	1,946
投資有価証券売却損	—	7,057
その他	24,380	6,865
営業外費用合計	26,325	15,869
経常利益	2,579,902	2,676,066
特別利益		
固定資産売却益	904,437	—
特別利益合計	904,437	—
特別損失		
固定資産売却損	617,494	25,541
減損損失	27,848	—
投資有価証券評価損	45,435	—
特別損失合計	690,778	25,541
税金等調整前四半期純利益	2,793,561	2,650,525
法人税、住民税及び事業税	1,314,098	758,741
法人税等調整額	△346,553	96,306
法人税等合計	967,544	855,047
四半期純利益	1,826,016	1,795,477
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,826,016	1,795,477

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,826,016	1,795,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	231,679	△103,286
為替換算調整勘定	△369	△687
退職給付に係る調整額	43,302	66,942
その他の包括利益合計	274,612	△37,031
四半期包括利益	2,100,628	1,758,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,100,628	1,758,446
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。